

「地域の中核、世界の人材」 UNIVERSITY OF YAMANASHI

山梨大学広報[ヴァイン]

March 2009 vol.7

Vine

全学共通教育科目で 何を身につけるのか(3)

—学習成果としての「人間性と倫理性」と
「ちえ・わざ・こころ」の活用—

[人物発掘]

大淵竜太郎教授

(工学部 コンピュータ・メディア工学科)

[びっくあっぷレッスン]

電子応用実験

[ゼミ紹介]

医学部医学科 人体病理学講座

サークル紹介/クローズアップびーぶる/気になるお店



全学共通教育科目で 何を身につけるのか(3)

—学習成果としての「人間性と倫理性」と「ちえ・わざ・こころ」の活用—

本誌5号(2008年8月刊)以来、全学共通教育科目の目指す学習成果を解説してきました。最終回は、「人間性と倫理性」の領域で具体的にどのような学習成果をあげることが期待されているのか、について考えていきたいと思います。

学習成果としての「人間性と倫理性」の意義

山梨大学の全学共通教育では、「人間性と倫理性」の領域について、「21世紀の社会に求められる共生・共存の視点に立って、人間としての在り方や生き方を考え、身体と心のバランスをとり、全人格的な発展を心がける、自立した個の確立」を促すことと、「多様な生き方・文化・価値観を理解し、他者との相互理解に努め、社会の一員としての責任を果たす力」を培うことを目指しています。これは、「学士力」の「3. 態度・志向性」(後掲資料参照)としてあげられている学習成果(自己管理能力、チームワーク、倫理観、市民としての社会的責任)に共通するものです。また、「学士力」にある「リーダーシップ」についても、「全学共通教育の方向性と理念」には具体的な文言としては挙がっていませんが、大学全体のキャッチフレーズ「地域の中核、世界の人材」が示すように、本学の卒業生であれば当然、発揮できるようになる力であると考えられます。

とりわけ、学生の皆さんは、現代社会を自分自身が主体的に支えるだけでなく、よりよい、新しい社会へと改善していく立場にあり、そのためにも知識や技能を確実に身に付けることはもとより、それらを何に活かすかが重要です。周りに流されずに自分自身の生き方を考え、健康面にも配慮しつつ人生を歩んでいくことも必要でしょう。「人間性と倫理性」を身に付けることは皆さんにとって不可欠なものなのです。

各授業科目の到達目標に見られる「人間性と倫理性」

山梨大学の全学共通科目のうち、人間形成科目では「人間性と倫理性」に関するさまざまな到達目標が設定されています。シラバスに示されたものから挙げれば、「身体活動を通して・・・相互に助け合い、決められたルールの下で創意工夫する姿勢を持つ」「積極的に健康であろうとする態度を有し、性差、個人差に対して寛容である」「周囲の仲間とホスピタリティマインドを持って相互に関わりあう」「自己分析の基本を体得する」といったものです。また、語学教育科目では、言語を使ってコミュニケーションをすることで他者理解を深め、異なる価値観、考え方、感じ方を認め合う態度を身につけることが目指されています。

テーマ別教養科目には、「受講生どうしのコミュニケーションを通して自他の考えを比較する」「社会のさまざまな立場の人々の存在に対する想像力をはたかせる」「一つの事象についてさまざまな視点があることを気づく」「野外での活動を通じて人間が自然の一員であることを自覚する」「楽器の演奏を通じて他者を尊重する姿勢を身につける」など、それぞれの科目の特性

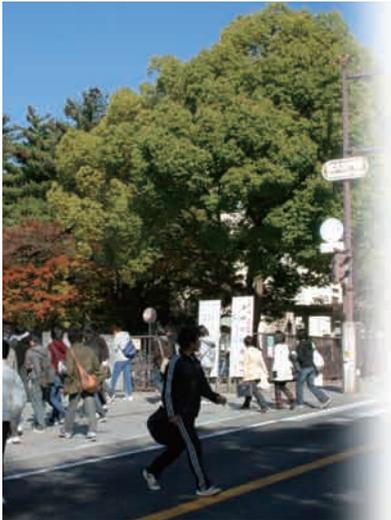




を活かしながら「人間性と倫理性」の教育を進めていることがわかります。

ただ、「人間性と倫理性」を学生の皆さんに身に付けてもらうためには、通常の一方的な講義形式の授業だけでは十分ではないことは言うまでもありません。上記の到達目標にも現れているように、個々の教員がそれにふさわしい教材を選ぶだけでなく、視聴覚教材の活用や体験的な授業などきめ細かい配慮をして授業を実践しています。

おわりにー「ちえ・わざ・こころ」の活用



これまで3回にわたって全学共通教育で何を身につけるのかについて解説してきました。ここでは本学の全学共通教育が、中央教育審議会の示す「学士力」を先取りするだけでなく、一段高い学習成果を目標にしていることもご理解いただけたと思います。そこで最後に、全学共通教育が目指す学習の成果である「ちえ(知識と視野)・わざ(能力と技能)・こころ(人間性と倫理性)」をどのように活用するのかについて考えてみましょう。

学生の皆さんの中には、全学共通教育は、各学部の専門教育とは関係ない無駄な授業だと勘違いしている人もいます。しかし、考えてみてほしいのです。専門教育科目で学ぶ知識や技能もこの変化の激しい社会ではすぐに陳腐化してしまいます。皆さんは卒業後、新しい課題にぶつかるたびに、それまでに身に付けてきた専門的な知識や技能を活用、応用して解決する必要があります。それによって、自らの力で新たなものを学び続けることができるのです。その際には、広い視野で考えることで解決の糸口が見つかることもあるでしょう。全学共通教育の目的は、「ちえ(知識と視野)・わざ(能力と技能)・こころ(人間性と倫理性)」をバランスよく身

につけることで、視野を広くもち、批判的に思考し、他者と協力しながら課題を解決していく能力を養成するとともに、それを生涯にわたって持続できるような自己学習力を養うことにあります。これらは、どの学部の学生にも共通に必要なものであり、「学士力」に示されている「生涯学習力」と「統合的な学習経験と創造的思考力」に該当するものでもあります。学生の皆さんだけでなく、そのために教員には、一方的に何かを教え込むのではなく、学生の主体的な学習を支援するファシリテーター (facilitator) へと意識を変えていくことも求められています。「これからの世界と地域を創り支える市民へと、知と技と心をもって自ら成長していく梨大生を後押しします」という全学共通教育のキャッチフレーズには、そのような思いがこめられているのです。

全学共通教育科目



各専攻分野を通じて培う「学士力」～学士課程共通の「学習成果」に関する参考指針～(抜粋)

1. 知識・理解

2. 汎用的技能

3. 態度・志向性

(1) 自己管理能力

自らを律して行動できる。

(2) チームワーク、リーダーシップ

他者と協調・協働して行動できる。また、他者に方向性を示し、目標の実現のために動員できる。

(3) 倫理観

自己の良心と社会の規範やルールに従って行動できる。

(4) 市民としての社会的責任

社会の一員としての意識を持ち、義務と権利を適正に行使しつつ、社会の発展のために積極的に関与できる。

(5) 生涯学習力

卒業後も自律・自立して学習できる。

4. 統合的な学習経験と創造的思考力

これまでに獲得した知識・技能・態度等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決する能力

<出典:中央教育審議会大学分科会制度・教育部会「学士課程教育の構築に向けて(審議のまとめ)」2008年3月25日>

発掘人物

Ohbuchi Ryutarou

大淵竜太郎教授

(工学部 コンピュータ・メディア工学科)

3次元グラフィックスの研究をしている傍ら

「子供が保育園に持っていくバッグを作ったり、

自分のパンツの裾上げも、ボタン付けもやります。」と

お話ししている。主夫“の鑑の大淵教授に

お話を伺いました。



主夫の腕前は かなりのものだと 伺いましたが

かなりの主夫です。自信はあります。

妻が東京(八王子)に勤めているので、朝5時35分に家を出、帰宅は夕方6時45分です。そのため、子供たち(小学校1年と3年の2人)の朝食作り、子供たちの学童保育への迎え、家族全員の夕食作りは、私がしています。クリスマスや誕生日にはケーキも作りますし、ちょっとだけ裁縫もします。子供が保育園に持っていくバッグも作ったし、ボタン付けもやりますよ。当然のことですが、買い物も私がします。

「40分が勝負」とは どういう意味なのですか?

ああ、40分ですか。これは、家に帰ってから夕食の準備を終えるまでの時間です。子供たちを連れて帰ってきて夕食の準備をするのですが、ご飯が炊けるまでの時間におかずを作らないと、貴重な夕方の時間がとられ、子供達の就寝も遅くなります。そこで、「40分間勝負」なのです。この時に大切なのは冷蔵庫を開けた瞬間に“何を作るのか”を決めてしまうことです。ですから、私には得意料理はありません。強いて言うなら、作るもの

全てが“得意料理”と言えるのかもしれませんがね。子供達も外食より内食の方が嬉しいらしく、外食から帰ってくると「パパの作ったものの方が美味しい」と言ってくれます。この時は「勝った!」と思います。

趣味は料理ですか?

いえ。ハイキング、ロッククライミングやクロスカントリースキーやテレマークスキーなどのバックカントリー・スキーが趣味です。ロッククライミングは日本の他にヨーロッパやアメリカでもしていました。1日中人のいない自分たちだけのところで、1週間くらいキャンプしながらするのは最高でしたね。

どんな子供さん だったのですか?

工作、模型、外遊びが好きな、当時としてはごく普通な子供でした。

幼稚園の年長の夏休みの作品が、モーターを使った扇風機でした。紙の筒に電池を入れて、テープでモーターを固定したものです。小学生の時は、モーターやギアボックスを使って「宇宙探検車」や「高速プロペラ船」みたいな動く模型をいろいろ作りました。主に木で作った車体に色を塗って、カッコよくして、盛り上がるんです。電子工作もずいぶんやって、次第にのめりこみました。アマチュア

無線の免許は小学校5年で取りましたし、中3から高1にかけて、お年玉をためて買ったインテルの8008という8bit CPUでコンピュータを設計して作りました。メモリは256バイトでした。それ以外は読書をしていましたね。

それなら数学とか 物理は好きでは?

好きだったのは、現代国語、古文、理科は生物と化学が好きで、物理はどちらかといえば苦手。数学は人並み?英語は単語を覚えるのがいやで苦手。それから計算が苦手でした。大学の友人に数学のノートを書させてくれと言われて貸したところ「大淵のノートで参考になるのは理論のところだけで、計算の部分信用するとひどい目に遭う」と言われたことがあります。もう一度高校生になったらもっと数学を勉強したいですね。

大学に就職すること になったのは?

大学の先生はもっと暇で、研究をする時間があるだろうと勘違いしたからですかね。

それと、山に近い山梨県ならクライミングやハイキングにたくさん行けると思ったからです。実態は「しまったあ」です。どちらも難しいです。ハイキングなどにいけないのは小さな子供がいるために忙しいせいですが、

大学の教員は、教育や研究に直接の関係がない仕事が思っていた以上に多いですね。もちろん、そういう仕事でも大事なものはたくさんあるのですが、ただ、日本の大学と私が留学していた米国の大学を比べると、米国ならばいわゆる事務方が提案・裁量するような事を、教員がやっているように見えます。組織の構造に差があるとは思いますが、もう少し考えても良いのかもしれない。

今まで一番困ったことは何ですか？

兼業主夫を続けるのが時として大変に難しいことです。

社会の仕組み、特に現在の日本の働き方は、いわゆる兼業主婦(私の場合は兼業主夫ですが)にとって生きにくくできていますね。

たとえば、大学の会議もたいていが16:30から始まり、19時を過ぎることもしばしばです。これでは、小さな子供がいる共働きの夫婦は大変です。子供がインフルエンザで熱を出して登校停止になったり、入院したりしても、頼ることができる両親が遠方に住んでいたりとお願いすることもできません。

それから、学会参加のための出張も難題です。学会開催日のパートナー(妻ですが)の都合を論文の投稿前に確認し、パートナーに出張などが入りそうだと投稿をあきらめることもあります。

こうした苦労話も、男の私だから記事のネタになります。でも、働く女性の場合、「当たり前」で話題にもならないことが殆ど。これを変えてゆかなければならないと思います。

学生時代にやっておくべき事は？

勉強してください。習うだけではなく積極的に自分でテーマを見つけ、探索することで



す。それから、知識だけではなく、「学ぶ方法」を学ぶことが大事だと思います。大学に入学したから「遊ぶぞ!!」という人がいますが、それはやめて欲しいですね。人生、後からでも遊べます。ですが、今勉強しませんと就職してからは、勉強しなければならないことは増えるのに、仕事が忙しいために勉強する時間がなくなります。ですから、今のうちにやるべきことはやっておいて下さい。“なんとなく時間をすごすこと”は絶対やってはいけません。

今の大学生に一言

今とはにかく、勉強しましょう。大学の講義や演習のほかに、一日に何時間、勉強していますか？

高校3年間一生懸命勉強して大学に入ったんですね。大学に入って一生懸命勉強しない人に自分の望む仕事が出来るとは思えません。大学は遊ぶところではありません。勉強をするところです。

これから受験する高校生に一言

一緒に工学をやりましょう!工学は面白いんです。わくわくしますよ。自分で考えるのも面白いし、人が考えたり工夫したりしたことを製品や論文などで知ったり理解したりすると感心したり感動したりします。

それから、もっと多くの女性の方に、情報、電子、化学、機械など工学の世界に入ってきてほしいです。私の専門で言えば、電子メール、ネット書店、ブログのような情報サービスも、携帯電話、デジタルテレビ、自動車のようなコンピュータ応用製品も、その利用者の半分は女性です。良いものを作るには、女性が欠かせないはずですよ。例えば、自分が開発に参加したケータイを街で見かける。ワクワクしますよ!コンピュータの世界には女性の先駆者もいます。19世紀に世界初のプログラムを書いたAda Lovelaceさんも、20世紀に世界初のコンパイラ言語を開発したGrace Hopperさんも、女性です。

ともかく、みんなで、ワクワクする勉強をして、ワクワクする仕事をしましょう!



【略歴】

- 1981年3月 上智大学理工学部電気電子工学科卒業
- 1983年3月 電気通信大学大学院計算機科学修士課程修了
- 1983年4月 日本アイ・ビー・エムJapan Science Center (東京基礎研究所の前身) 研究員
- 1994年2月 日本アイ・ビー・エム東京基礎研究所研究員
- 1994年5月 The University of North Carolina at Chapel Hill 大学院博士課程修了, Ph.D.
- 1999年4月 山梨大学助教授
- 2007年4月 山梨大学教授

【専門分野】

マルチメディア情報検索、3次元グラフィックス、ユーザインタフェース、情報視覚化など。

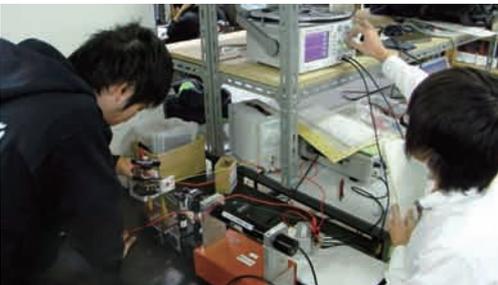
【研究テーマ】

3次元グラフィックス(CG)用形状データの持つ形やその意味、さらにそれを使う人の意図を考慮した、検索や要約の技術。視覚情報を用いた人とコンピュータの対話技術。



**習うだけではなく、自分でテーマを見つけ、探索すること。
知識だけではなく、「学ぶ方法」を学ぶこと。**

Ohbuchi Ryutarou



【担当教員】

工学部電気電子システム工学科助教 **關谷尚人先生**

工学部電気電子システム工学科助教 **本間聡先生**

附属クリスタル科学研究センター准教授 **山中淳二先生**

工学部ものづくり教育実践センター **山口正仁先生**

電子応用実験

【授業の概要】

エレクトロニクス素子の最も重要な材料である「半導体」の性質を自分の手で調べ、

「半導体素子」の製作や応用を自分の手でやってみるという「体験コース」です。各テーマ終了時にレポートを作成し、成果をまとめる能力を身につけます。またグループごとにテーマを選択し、実験の内容と成果についてプレゼンテーションを行う時間を設けます。この実験全体を通じて、電気電子システム工学の基礎な知識・実験手法のみならず、異なる授業で学習した事柄を関連付け総合的に取り扱う能力、およびグループの一員として役割を分担し責任を果たすことおよびコミュニケーションによって実験全体を推進しまとめる能力、成果を公表した他者の成果を分析批評する能力を身につけます。



【到達目標】

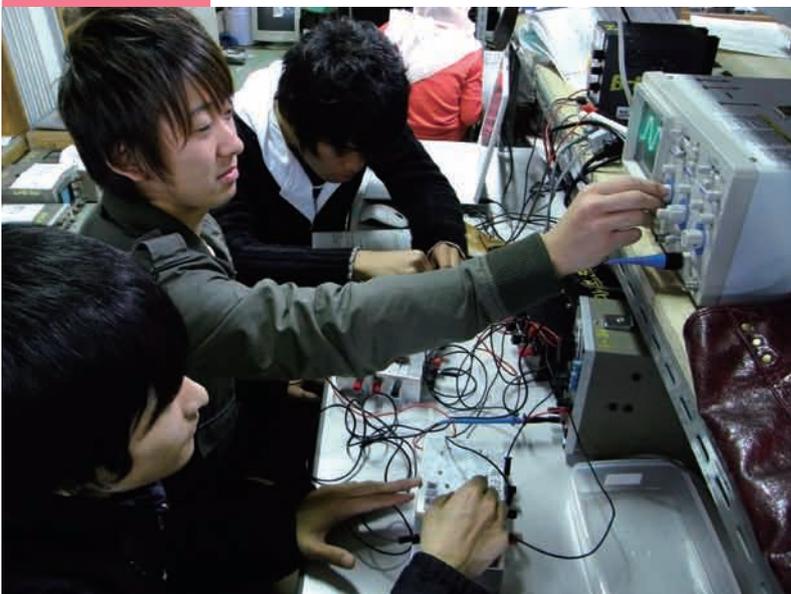
限られた時間の中で、実験内容を理解し、実行し、考察するために、「原理の理解と実験結果の予測」、「実験の遂行」、「結果の記録・解析と考察」の三つの役割をグループの中で分担し、ローテーションしながら体験し、自然科学・工学研究における、それぞれの役割の重要性を、十分理解することが目標です。

受講生・近藤圭太さん(情報通信システムコース)に聞きました。

電子応用実験は、工学部電気電子システム工学科の3年次に履修することができます。エレクトロニクス技術者を目指す人には必須の科目です。実験は大きく分けて「原理」「実験」「考察」の3つから構成され、実験ごとに役割が変わっていきます。原理担当は、指導書に記載されている理論を自分で調べたりしながら実験内容を理解していきます。実験担当は、文字通り実験を自分でやり、その実験データを記録していきます。実験自体も様々な器具を使用するので初めて使う器具もたくさんあります。中でも、自分でMOSダイオードを製作するために真空蒸着装置を使い、シリコン基板にアルミを蒸着しパターンを製

作します。実験もあり実践的であり、興味を引かれます。考察担当は、実験値と理論値を比較して結果が異なる場合は原因を追究したり、実験ごとに用意されている課題を調べたりします。最後に、調べたことや実験結果をレポートにまとめて提出します。通常の実験レポートは実験日からレポート提出までに1週間猶予がありますが、この授業では実験を行ったその日のうちにレポートを作成してしまうためとても大変です。しかし、実験工程で分からない所があれば先生が優しく教えてくれるので、疑問を後に残しません。また、班全員で協力しながらレポートを完成させていくので、だんだん班の中にまとまりができてきます。そうすると実験をスムーズに進行することができ、その分レポートの作成に時間をかけることが可能になります。このように実践的な実験、班員同士の協力により、今後社会に出たときに必要な能力を養うことができる授業です。

PICK
UP
LESSON



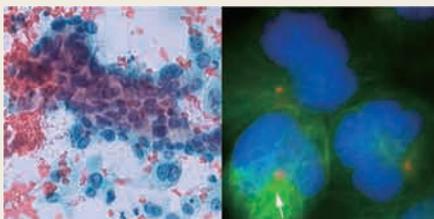


研究のモットーは 「探求し、発見し、かたちにする」。

- ・常に探求する心をもつ
- ・小さな発見を大切に
- ・成果はかたちに



夜の実験室



癌細胞

人体病理学講座の研究は“病理学”を基盤とし、組織や細胞の形態異常を細胞機能や遺伝子と結びつけ、病気の本質を明らかにすることを主な研究の対象としています。加藤教授はヒトの癌にみられる様々な異常蛋白や遺伝子変化を顕微鏡下で視覚化する研究を行っており、特に癌発生の分子メカニズムの解明は代表的な研究テーマです。また基礎的研究に加えて医学部附属部病院では診断や治療の目的で採取された細胞の異常（がん細胞の有無など）を顕微鏡で調べる病理検査や病理解剖も医師として担当しており、その中では分子を標的とした新しい診断法の開発も積極的に取り組んでいます。

学生や大学院生が参加する研究室の主な活動には月例研究会、抄読会、臨床病理検討会（CPC）があり、月例研究会では研究室のメンバー全員が研究成果を

表し、その手法や結果について討論を行います。日頃、加藤教授が研究者の卵たちに説き続けているのが、主体的に探究し続けること、小さな発見も大切にして発展させること、成果はかたちあるもの（論文など）にして必ず足跡を残すということです。平成20年度の大学院生の研究テーマとして「GFP胚性キメラマウスを用いた化学発

癌」、「アクアポリンのヒト腫瘍における発現制御と機能解析」があり、加藤教授との日々のディスカッションを踏まえて大学院生達は日夜研究に励んでいます。

基礎研究、診断病理、“Robbins Basic Pathology”などの抄読会も行われており、この中で学生達は病理学研究的思考法や方法論を学んでいきます。また人体病理学講座が主催するCPCは医学部5年、6年が年間を通じて参加する医学部では最も大きな検討会です。患者さんの経過、検査、治療、解剖所見などを臨床医、病理医、研修医、医学生が活発に議論し、一人の患者さんを通じて病気に対する理解を総合的に深めています。

人体病理学講座は、“なぜ人は病気になるのか？”という根本的な疑問を追及している研究室です。原因不明の病気を解明したい、新しい診断法や治療法を開発したいという大きな夢をもつ学生は、是非一度、加藤教授を訪ねてみることをお勧めします。



加藤教授(中央)と顕微鏡を用いたディスカッション

甲府
Campus

教育系サークル 疾〜TOKIKOTO

私たちのサークルは、教育実習や教員採用試験、実際に先生になってからなどのことを考え、『学校の先生になりたい』という人たちが集まって結成されました。創立は2006年12月、まだ3年目という若いサークルなので初めて知った方も多かもしれません。

学校の先生は、授業が命です!それは、授業を通じて子ども達と接する時間が最も長いからです。【授業が上手い・分かりやすい】ことが、

子どもにとって良い先生の条件の1つとなります。

さて、サークルの活動内容は大きく分けて3つあります。

1つめは「授業力」向上です。例えば教師役になって教室の前に立ち、子ども役のメンバー達を相手に模擬授業をします。大学生と言えども、いきなり45分、50分の授業を行うのは簡単ではありません。そのため、まずは3分くらいで模擬的に授業をするんです。それで授業における自分の良いところ・良くないところなどを見つけてもらい、改善していきます。同じ題材・教材でも人によって授業の仕方が違うので、自分の中の引出しを増やすことも出来ます。

2つめは教員採用試験対策です。主に2次試験の対策をします。

個人面接では先生方に面接官役をして頂き、本番さながらのやりとりをしていきます。よく質問される事柄から、最先端の教育課題に関する考えを尋ねる質問まで、多岐に渡ります。終わった後には、思わず「へー!」「おー!」と思ってしまうようなアドバイスもたくさん頂くことができます。このサークルの最大の特徴は、現場の先生方との密接な繋がりがあるという点です。大半は小学校の先生方ですが、中学校、高校、特別支援学校の先生方からもご指導頂いています。大学生の模擬授業へのコメント、先生方自らの模範授業、実際に教室で行った実践の紹介、講座講師の快諾など、本当にいつもお世話になっています。

例えば、『遠足の前日の帰りの会。どのようなことを指導しますか?』という場面において、自分が先生だったら子どもにどのような指導をするのか。現場経験の浅い学生には分かりにくい部分があります。そのため、現場を知る先生方からのお言葉は、一つひとつに重みがあります。お陰で実際に試験に合格した先輩方もいます。そして合格した先輩がサークルに来て、採用試験対策をして下さっています。

3つめはサークルを知ってもらうための講座を行っています。ご存知の方もいるかもしれませんが、私たちが日々学んでいることを、披露する場として位置付けています。普段のサークルでは10名前後の子ども役を相手に模擬授業をします。講座では、サークルで行っている学生が行う模擬授業を見てもらったり、採用試験対策や教育実習対策など、サークル員でない方に、実際の先生方から指導をうけられる機会つくっています。たくさんの子ども役の学生を目の前にすると、とても緊張しますが、そうした緊張場面を何度もくぐることで、徐々に余裕が出ていきます。実際、人前に出るのも恥ずかしがっていた1年生が、今では堂々と授業するまでになっています。

先生になりたい人・教育に興味がある人・子どもが大好きな人・先生になりたいけどどうしていいかわからない人。私たちも、まだまだ学ぶべきことはたくさんあります。一緒に、夢である先生をめざして一緒に一步を踏み出しませんか?

活動は週に1回なので掛け持ちも可能です。月曜日、18時~20時くらいでやっています。ぜひ、遊びに来てください!



上：学生も「先生」の練習をしています
下：現職教員の知的な授業を体験!



モットーは「楽しく!」です!



拳に魂を！
熱い心は
誰にも負けない！

空手道部



山梨大学医学部空手道部へようこそ!

私たちは、空手を愛し、「昨日の自分より強くなりたい」「いつか絶対に優勝してやる」「大切なものをこの手で守りたい」など、熱く、そしてちょっぴり辛く厳しい思いを胸に秘め、日々練習に励んでいます。

練習は、毎週月・水曜日の17:30~20:30までの週二日6時間練習です。基本、形、組手の三部構成で練習は進み、それぞれ一時間ずつで計三時間になります。

①まずは、基本。空手に限らず、スポーツでも勉強でも、まずはなにより基本が大切ですよ。空手はただ相手をボカスカ殴ればいいのではなく、相手の顔やお腹に触れて、そして素早く手を引いてくる。これをできるだけ綺麗に速く、正確にやらなければ得点が入らないんですよ。だから、空手は基本をしっかり練習します。

②次に、形です。空手には種目としては二つあって、架空の敵に突いたり蹴ったりする、つまり一人で演武をして、審判の得点数の合計で勝敗がきまるのが形です。バッサイダイやセイエンチンなど、たくさんの形の種類があるんですよ。うちでは、自分に合っているのや、好きな形を自分で選んで練習します。足を張る、回転を速くする、雰囲気づくりをするなど、やることはいっぱい!

③最後に、組手の練習をします。空手の醍醐味っていったらやっぱり組手ですよ!相手から如何に点を取るか、どうやって誘うか、崩すか、など考えることはたくさんありそうですね。山梨大学医学部空手道部では、相手に当たったらすぐに引く、いわゆるノンコンタクト空手

をしています。つまり、比較的ケガもしにくいし、痛くない組手なんですよ。だから、初心者や女の子でもバッチリOKですよ~!

昨年の東日本医療大会では、女子は四冠達成(団体組手、個人組手、団体形、個人形全優勝)!男子は秋関東大会で団体組手準優勝を果たしましたよ!不器用、でもあったかい心をもったメンバーばかりです。日々の練習で、みんな優秀戦士へと変身していきます!さあ、あなたも。



突きと引きの練習



形の練習

Close-up People 大学での研究テーマは？

世界史が好きで西洋史ゼミに所属しています。そこで、古代ギリシャの人々の生活について、または、黒人奴隷について、を取り上げて研究していきたいです。文献を読む限りは、古代ギリシャについて、ギリシャ神話と絡めて研究してみたいです。ちなみに、現在の授業では、ホップズのリヴァイアサンを講読しています。昔の人は、考え方や価値観が今とはだいぶ異なっているので、ホップズモードになり(笑)、リヴァイアサンを読まなければならないことに少し苦労しています。ちなみにホップズモードとは、ホップズになりきって、当時の社会をホップズの目線で捉えていくことです。



Close-up People 学科の雰囲気は？

1つの学年の学生が10人前後と人数が少なく、みんな仲良しで、和気あいあいとした雰囲気です。学生控室がまるで自分の部屋のように落ち着け、過ごしやすいです。また、上下関係も良好で、先輩と後輩の結びつきが強いので、後輩が先輩に気兼ねなく相談できたり、勉強を教えてくれたり、自分も後輩に教えたりしています(笑)。

Close-up People 大学生活で印象に残っていることは？

勉強面では、教育実習ですね。指導案の作成や子どもたちが言うことを聞かないことが大変でした。また、睡眠時間が平均で3時間程度しかとれず、教育実習には、体力がとても必要だと身をもって実感

しました。しかし、子供たちと関わることは楽しかったですし、やりがいがあり、かなり充実していました。全体的に見て、自分なりによく出来ていたと思います(笑)。

Close-up People 趣味・特技は？

ゲームですね(笑)。最近、モンスターハンターやポケモンにはまっています。みんなで楽しめるようなゲームをしています。同じ学科の人たちと休み時間や暇な時間はみんなで楽しんでいます。

Close-up People 大学生生活できつかったことは？

日頃の授業の予習復習が大変です。一回の授業に対し、予習復習合わせて一時間時間をとって勉強をしています。高校の授業とは異なり、大学では自主学習が求められるので、一年生のころはとても苦労しました。高校では重要なことはすべて先生が黒板に書いて、私たち生徒に示してくれていましたが、大学では板書は少ないですし、必ずしも重要なことを先生が板書してくれるわけではありません。先生の話した言葉を聞き流らさずに、自分でノートにまとめる力が大学では大切になってくると思います。

Close-up People 山梨大学の良いところは？

少人数授業ができる点です。一人一人に細かな手厚い指導がなされます。私が所属する社会科教育専修は、三年生からゼミに所属するのですが、一つのゼミに各学年1~2人という人数構成です。そのため、自分が研究したいテーマについての助言や卒業論文の指導などほかの大学では考えられないだろうと思われるくらい熱心な指導が受けられます。ゼミ生同士学年の枠を超えた親しい付き合いもあります。

Close-up People 将来の夢は？

入学当時は、教師になりたかったのですが、教育実習を通して、教師という職業は、楽しいことや辛いことが多いことがわかりました。その上でいろいろ考え、迷った結果、もし、教員採用試験に受からなかった場合は、父の後を継ぎ、警察官になろうと考えています。教育人間科学部に入ったからといって、かならずしも、教員にならなければいけないということはないと思います。大学生活は、自分の将来について考える時間は大いにあると思うので、教員だけにとらわれず、様々な選択肢をたくさん考えてもいいでしょう。

Close-up People 最後にあなたにとって大学とは？

高校よりも、勉強は自分の好きなことができるので、自分のやりたいことを深めていくには最適の場所です。自由な時間も増えるのでアルバイトや遊び、旅行などいろいろなことができるので、精神的にも肉体的にも充実した時間が送れる場所です。高校とは違い、全国から学生が集まってくるので、様々な人との出会いが自分を変えるきっかけになるかも(笑)。



Close-up クローズアップピーぷる People



世界史が好き。
ゲームが好き。
楽しいことが
大好き！

教育人間科学部
社会科教育専修3年
丸尾祐己さん

雰囲気、料理、ビックリ。味わい方は多彩。何を味わうかはあなた次第!

◎店内の雰囲気

ほのぐらく、夏ではバカンス先で海沿いのコテージでの夕暮れ時を。冬では温もりのある民家を思わせる雰囲気を醸し出している。

◎料理のほうは?

まず出てくるのはシャキシャキのキャベツと特製ディップ。この二つの相性は抜群でメインの前にお腹がいっぱいになってしまうのではないかとこのほど食べてしまう。しかもおかわりは自由!串焼き、甲州地鶏を使った料理はここの一押し。他にもサラダ、とろーりチーズもの、お茶漬けや丼ものなど多種類のメニューにあれも食べたい、これも食べたいという方も満足。さらに一品一品の名前もユニーク。「悪魔のクリームチーズ」ってどんなかわかります?

◎こだわりの陶器

使っている器は益子焼。オーナーが栃木のある陶芸家夫妻のもとまで出向いて注文してくるほどのこだわりがある。裏面には「Gura Gala」のマークが。

◎おしゃれな隠しポイント

ふと注文した林檎ジンジャー。見慣れぬ丸い氷、丸いだけでなく林檎ジュースを凍らせたもの。飲み干した後まで楽しめる。食べた後の串焼きの串をみると「G」の文字、これは当たり前。さて、何が起きるでしょう?

◎ぐらからスタッフさんが書くニュースレター

店作りのこだわりやメンバー紹介、エコ活動実録、健康まめ知識など食事処として以外での「ぐらから」の躍動も感じるレター。読むとよりお店への親近感が沸く。

いかがでしょう、至るところ楽しさ満載のお店に足を運んでみては!



メインの串焼き



お店の外観



つつい食が進むお通し



甲州地鶏を使った唐揚げ



独特な雰囲気の店内



音楽とおいしい料理を味わえるお店



今回は甲府キャンパス、ローソンの向かいにある『1733MC』の紹介です。

お店の名前のMCはモノクローム (Monochrome) が由来で「無彩色の中 あなたの好きな色で染めながら 素敵な時間を過ごしてほしい」というお客さんのことを第一に考えたとても親しみやすいお店です。

今日は日替わりのランチ「グラウンソースのポークハンバーグ」を頂きました。ランチは日替わりの手作り料理でレパトリーは60種類もあり700円、コーヒー付きなら850円で楽しめます。「体にいい自然のものを提供したい」というマスターのこだわりで、食材は国産のものだけを使用する徹底ぶりです。コーヒーは何ヶ月もかけ焙煎したマスターオリジナルブレンドです。

そして夜は音楽と共にお酒も楽しめるお店です。

音楽好きのマスターは、昼はクラシック、夜はジャズを中心に様々な音楽を演奏しムードを演出しています。

また、とてもアットホームなお店なのでマスターや美人の奥さんとも話がはずみます!

是非一度『1733MC』に立ち寄ってみてはいかがでしょうか?

山梨大学と早稲田大学 が協定を締結

早稲田大学の白井克彦総長と貫井英明学長が連携大学院協定に基づく包括協定書に調印を、甲府市内のホテルで12月3日(水)行いました。

これは、早稲田大学の理工学と山梨大学の医学を融合した生命科学分野の国際的研究者の育成を目指すもので、共同教育プログラムを策定し、大学院生の受け入れは2010年度から開始することとなっています。

今後は、発達障害などを研究する「精神発達学」、アレルギーの原因や治療法を研究する「感染免疫学」、「脳神経科学」の3分野で先端研究に取り組むこととしており、2014年度には共同大学院の設置も計画しています。

早稲田大学と山梨大学との大学間交流に関する包括協定



平成 21 年度学年暦 (年間予定表)

事項	期 日 等
前期開始	4月1日(水)
入学式	4月3日(金)
ガイダンス等	4月2日(木)～4月10日(金)
前期授業開始	4月14日(火)
特別開講日	7月23日(木)月曜日の振替日
特別開講日	7月24日(金)水曜日の振替日
前期授業終了	7月27日(月)
補講期間	7月28日(火)～7月30日(木)
前期試験	7月31日(金)～8月6日(木)
夏季休業	8月7日(金)～9月24日(木)
秋季卒業式・修了式	9月29日(火)
前期終了	9月30日(水)
後期開始	10月1日(木)
開学記念日	10月1日(木)

事項	期 日 等
秋季入学式	10月2日(金)
後期授業開始	10月5日(月)
大学祭(医学部キャンパス)	10月23日(金)～10月25日(日)
大学祭(甲府キャンパス)	10月30日(金)～11月1日(日)
冬季休業	12月23日(水)～1月4日(月)
特別開講日	1月26日(火)、28日(木) 金曜日の振替日
特別開講日	1月27日(水)、29日(金) 月曜日の振替日
後期授業終了	1月29日(金)
補講期間	2月1日(月)～2月3日(水)
後期試験	2月4日(木)～2月10日(水)
春季休業	2月11日(木)～3月31日(水) 各学部で定める
卒業式・修了式	3月19日(金)予定
後期終了	3月31日(水)

(注) 1. 特別開講日(振替日)とは、授業回数が不足している曜日について、当該不足曜日の授業を振替えて行うものである。
2. 1月15日(金)は、大学入試センター試験準備のため休講とする。



キャンパスの四季

編集後記

3月といえば大学では1年間の締めくくりの季節。と同時に、新しい年度への準備の期間です。卒業・修了される方にとっては、新しい世界に向かって出発の時、在学生の皆さんも4月からの新たなチャレンジに向けてエンジン始動。

大学構内も至る所で改装工事が進んでいます。この号が皆さんのお手許に届く頃にはリニューアルも完了し、新たな気分で新学期を迎えることになるでしょう。

そして、この「山梨大学広報誌Vine」は3年目を迎えます。これからも山梨大学のホットな情報をお届けできるよう努めて参りますので、皆さんどうぞよろしくお願いいたします。

広報誌専門委員会委員長 藤原嘉文

表紙作品の紹介
タイトル
「Where am I?」
市川真也
教育人間科学部
芸術運営コース3年

山梨大学広報[ヴァイン] March 2009 vol.7

発行者:山梨大学広報誌専門委員会

[本誌に関するご意見・お問い合わせ先]

山梨大学総務部総務・広報課広報グループ

TEL:055-220-8006 FAX:055-220-8024

E-Mail:koho@yamanashi.ac.jp

山梨大学ホームページ

<http://www.yamanashi.ac.jp/>

